

校長室の窓

令和3年度 卒業証書授与式に



桜の花のつぼみが膨らんできました。今年度も学校では各種行事が新型コロナウイルス感染症の影響により変更などされました。その中で、学校行事での季節感があまり感じられなくなったと思っておりましたが、気が付けば白梅、紅梅が咲き、冴えきった空気もようやく和らぐ時間が増えています。春の訪れを確実に感じられる自然が山北高校にはあるのですね。どのような厳しいときにも、春は必ず来る、その自然を感じられるこの学び舎から、今日、皆さんは旅立ちます。

そうした中、山北高校の卒業証書授与式を保護者の皆様に参列していただき、挙行できますこと、大変嬉しく思います。入学してから生徒の姿を様々な想いを抱きながら一日一日見守られたことと存じます。お子様の卒業、心よりお祝い申し上げます。

そして、学校で行う様々な行事等に対して、PTA 会長の天野様はじめ PTA の役員・委員の皆様、また、多くの保護者の皆様にご理解・協力をいただいたこと、この場をお借りして御礼を申し上げます。ありがとうございました。

ただ今、クラス担任より一人ひとり呼名され、私から卒業証書をクラスの代表生徒に、授与いたしました。卒業生の皆さん、君たちを呼名した担任の先生はじめ多くの先生方が君たちと関わり、今この時を迎えています。その先生方の想いも込めて、本日卒業する皆さんに改めて卒業のお祝いを申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、入学してから今日までの年月、国内外では本当に多くのことが起こっています。でも、学校生活を思い起こして、入学してからの期間を振り返ってみればあっという間ではなかったでしょうか。

様々なことに挑戦し、成功もあり、失敗も多くあったと思います。その成功、失敗はすべて皆さんの糧となるべきものです。その結果にいつまでもこだわらずに、今、この時その時を大切にしてほしいと思います。

皆さんは、本校が文部科学省の研究開発校としての指定をスタートした学年であり、特に、人前で発表する場面が多くありました。そして、日々の授業の中で、部活動で、友人や先生方、周囲の人との語らいの中で、本校が掲げる「自他を思いやる力」「挑戦する力」「協働する力」「未来を切り拓く力」「伝える力」をそれぞれ伸ばしてきました。どうぞ自信をもって、さらにこれらの力を伸ばして行ってほしいと思います。

君たちにこれからの時代が求めていることは決して楽なことばかりではありません。世界的にも大きな変革期を迎え、国内も経済、医療・介護・福祉、地域の課題など、様々な現代的な諸課題に対応できる能力が求められる時代となっています。これから君たちが、様々なことに、果敢にチャレンジしていくことを期待します。

最後に、これまで卒業生たちを支えていただきました皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

そして卒業生の皆さん、皆さんの新たな旅立ちに幸多からんことを心より祈っています。

卒業おめでとう